

令和5年度 大府市立共長小学校 学校経営方針

大府市学校教育の理念 【心身ともに健康で知恵と愛をもつ子の育成】

めざす子どもの姿

- 1 命を大切に、思いやりのある言葉遣いや行動のできる子ども（徳育）
- 2 自分や他人の良さを認め、夢や希望をもち自ら学ぶ子ども（知育）
- 3 健康の大切さを知り、よりよい生活習慣を身につける子ども（体育）
- 4 社会のルールやマナーを身につけ、地域とともに心豊かに生きる子ども（協働）

令和5年度の重点

- ・幼保児小中連携教育の趣旨を踏まえ、子どもたち一人一人の成長を見通した指導を進める。
- ・授業に誇りと責任をもち、子どもたちが分かる・できる喜びを実感することのできる学習指導を進める。
- ・子どもたちの心を育てる道徳の授業と教育活動を進める。
- ・子どもたちの体力・運動能力の向上に努めるとともに、運動の習慣化を進める。
- ・みせる教育を進める。



校訓 心ゆたかに たくましく

めざす学校像 【全ての子どもが安心して学べる学校】

- 子どもが楽しいと思える学校
- 家庭と地域と学校が同じ思いをもてる学校
- 教職員一人一人が活躍できる学校

めざす児童像 【学びを生かせる児童】

- 主体的に学ぶ児童
- 豊かな心や創造性をもった児童
- 健康・安全で活力のある生活を送る児童

めざす教師像 【愛情をもった教師】

- 学び続ける教職員
- 助けたり助けられたりができる教職員
- 心身ともに健康な教職員



重点目標【学ぶことを 人とつながることを楽しむ】

児童 知

- ◇知識及び技能の習得
 - ・反復練習による習得
 - ・活用による習得
 - ・理解による習得
- ◇思考力・判断力・表現力の育成
 - ・習得した知識及び技能の活用
 - ・自ら思考、判断、表現する習慣
- ◇学びに向かう力や人間性の涵養
 - ・問題を発見し、それを解決しようとする態度
 - ・自らの役割を果たし、人々と協働する態度

児童 徳

- ◇人を大切にする
 - ・自己肯定感の育成
 - ・多様な考えを認める態度の育成
 - ・異学年交流
- ◇あたりまえのことがあたりまえにできる
 - ・あいさつと感謝の気持ち
 - ・整理整頓
- ◇読書
 - ・読み聞かせや読書活動による豊かな心の育成
- ◇デジタルシチズンシップ教育
 - ・社会参画へのつながり

児童 体

- ◇心身ともに健康を維持
 - ・自分のことを知る
 - ・食育保健運動
- ◇体力向上
 - ・体育の授業や業間での外遊びの奨励による体力向上
- ◇外部教育力の活用
 - ・幼保児からのつながり
- ◇タフに取り組む
 - ・こらえる、十分応じるもちこたえる
- ◇運動を楽しむ
 - ・体を動かすことが楽しい

家庭・地域

- ◇外部人材の活用
 - ・外部教育力の年間計画への位置づけ
- ◇PTAとの連携
 - ・保護者や地域の方が学校に入る
 - ・家庭教育力向上
 - ・保護者と学校の役割分担
- ◇コミュニティとの連携
 - ・児童、教職員が地域に出る、地域に入る
 - ・地域の人、物、事を活用した教育
- ◇学校評議員会、学校評価の活用
 - ・情報を共有する
 - ・意見、評価を学校経営に生かす

教職員

- ◇組織力の活用
 - ・それぞれの思いを学校経営に生かす
 - ・チームで課題に取り組む
 - ・「報告」「連絡」「相談」「確認」の徹底
- ◇授業力の向上
 - ・資質、能力の向上（県教員育成指標）
 - ・「めあて」「まとめ」から「振り返り」まである授業
 - ・ICTを活用した授業
 - ・学習規律の徹底
- ◇服務規律の徹底
- ◇多忙化解消への取組
 - ・ワークライフバランスを踏まえた働き方
 - ・効率的な仕事の仕方の徹底
 - ・学年や部会で協力した働く体制の構築

